

## □ トピック □ 全員で取り組む衛生管理とは？

防虫・防鼠や衛生に関して会社として取り組むためにはまさに「全社」、それに加えて「取引先」や「見学者」など、そこに携わる人すべての協力が不可欠です。

上記の言葉はよく言われている言葉ですが、御社の中ではいかがでしょうか？更衣やマスク、専用靴の着用など、常に目に見える部分に関してはできているけれど、手洗いやローラーがけ、扉の開け閉めなどはきちんと実施されているかの確認をとられているでしょうか？

近年、5Sという言葉は日本全国、ずいぶん浸透してきたと思われませんが、これを運用していく中で最も大変だといわれているのが「しつけ」です。これはひとりひとりの心がけ、あるいは「習慣」によって形成されているものなので、それそのものが目に見えにくいということもあります。

習慣を守りやすいように、道具をそろえることや設備の補修、動線の確保をしたり、きちんと実施できているかをチェックすること、目視やサンプリング調査を行うこともありますが、人の考えは易きに流れやすいため、ときには講習や抜き打ちの確認なども行ってやるほうがよいでしょう。

何より全員で衛生管理に取り組むためにはトップの意思、会社方針の遵守なども大切ですが、日々の「習慣」としてとらえ、守りやすいルールを常に進化させていくことが重要です。



## □ お知らせ □ 「全社で取り組む防虫防鼠・品質管理」セミナーのご案内

毎年ご好評を頂いております弊社主催のセミナーを今年も2会場にて実施致します。今回は社内全員が協力して防虫防鼠や5S活動を通じて品質管理を行うことの重要性や、その運用の事例をご紹介します。この機会に是非ご参加いただき、貴社における「全員参加型の品質管理」のヒントとして、ご活用いただきたいと思います。

### 【講演内容】

- |                              |              |       |
|------------------------------|--------------|-------|
| 1.基調講演～全員参加型の品質管理            | (株)角野品質管理研究所 | 角野久史氏 |
| 2.事例解説～工場全体に5S活動が行き渡るまでのプロセス | 東洋産業(株)      | 金山民生  |
| 3.事例解説～工場と専門業者が総力で取り組む防虫・防鼠  | 東洋産業(株)      | 三藤文章  |
| 4.メーカー報告～全員で立ち上げた7S活動        | 八水蒲鉾(株)      | 菊池聖氏  |
| 5.メーカー報告～全員を巻き込んだ自社防虫管理      | オハヨー乳業(株)    | 木次利昭氏 |

【日時】2012年8月29日(広島)、2012年8月30日(大阪) ;いずれも10:00～16:30

【受講料】9,450円(昼食あり、消費税込)

※但し、各会場開催1ヶ月前までにお申込み頂いた場合、8,400円(消費税込)となります。

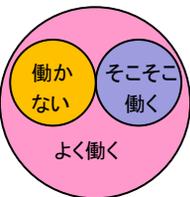
【お申し込み方法】下記HPアドレスよりお申込用紙を入手いただくか、弊社セミナー担当までお問い合わせ下さい。

## □ 豆知識 □ なまけアリとある法則

よく働く生き物の代表として、アリの働きアリがたとえられることがあります。これにはちょっとした秘密があります。「シワクシケアリ」というアリで実験を行ったところ、全体のアリのうち、6割はよく働くアリ、2割はそこそこ働くアリ、残りの2割はほぼ働いていないアリという研究成果がでています。一方で、シミュレートしてみると、すべて働くアリにすると、逆に効率が悪くなったり、個体群の寿命が短くなるという報告もあります。

これに対し、パレートの法則では「社会全体の所得の約8割は2割程度の高額所得者を占めている」という所得分布の経験則で言われます。この法則はそのほかの社会でもあてはめることができ、転じて成果や結果の8割は、その要素や要因の2割に基づくという一般法則となるわけです。そこから派生したものにジュランの法則があり、「品質の改善を追究するにあたり、ほんの一部の要因が全体に決定的な影響を与える」というもので、これは第二次世界大戦後の日本企業の勃興から世界的な「品質革命」へと影響を与えました。

上記のことを考えてみると、成功や失敗は2割の要因によって、結果の8割が変わるということです。全社で取り組む「品質管理」にもこういった考え方を取り入れてみてはいかがでしょうか？



働きアリの実験結果



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社：岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点：大阪、姫路、岡山、倉敷、福山、広島、高松、松山  
関東(市川)